

**2015.12月**

**品質月報**  
*Monthly Quality Report*

# 12月号 INDEX

## 12月号 INDEX

PAGE 3 ……品質方針

PAGE 4 ……今月のトピックス

★ 今月のテーマは…  
環太平洋パートナーシップ(TPP)協定

PAGE 5 ……品質状況

市場不良率推移 クレーム発生状況



SANSHIN GROUP



## 品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動をおこない、社会へ貢献してまいります。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめてまいります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守をとおして品質の向上につとめてまいります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネージメントレビューをおこない、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかってまいります。

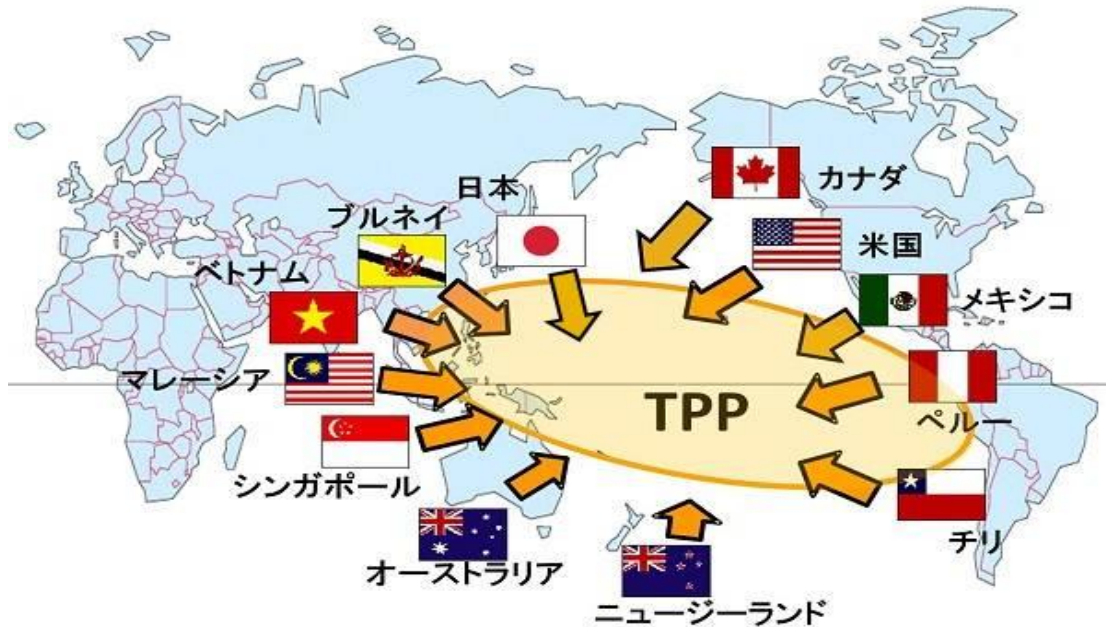
平成26年10月1日

石井 宏宗



# 今月のトピックス

## 環太平洋パートナーシップ(TPP)協定



### 【参加メリット】

- 関税の撤廃により貿易の自由化が進み日本製品の輸出額が増大する。
- 整備・貿易障壁の撤廃により、大手製造業企業にとっては企業内貿易が効率化し、利益が増える。
- 鎖国状態から脱しグローバル化を加速させることにより、GDPが10年間で2.7兆円増加すると見積もられている。

### 【参加デメリット】

- 海外の安価な商品が流入することによってデフレを引き起こす可能性がある。
- 関税の撤廃により米国などから安い農作物(特に米)が流入し、日本の農業に大きなダメージを与える。
- 食品添加物・遺伝子組み換え食品・残留農薬などの規制緩和により、食の安全が脅かされる。
- 医療保険の自由化・混合診療の解禁により、国保制度の圧迫や医療格差が広がると危惧されている。

### 「変化するものと変化しないもの」

世の中は、常に変化しており、このTPPが本格的に導入されると仕事環境、生活環境が変化していくでしょう。

デメリットであげている点は、国が支援をしていく様ですが、自らがこの変化を察知し行動しないと未来は、ないでしょう。

一方、変化しないものとして、品質を例にあげると昔から言われているのが、「当たり前のことを当たり前にする」言葉的には、簡単ですが、とても難しいことです。また、「3現主義」も過去から言われていますが、現在に至ってもこの行動をしないと問題解決しないことが多々あります。

変化するものと変化しないものをうまく融合していき、業務効率を計っていきたいものです。

### TPP政策大綱のポイント

- |       |  |
|-------|--|
| 新輸出大国 | <ul style="list-style-type: none"><li>• 新輸出大国コンソーシアム(仮称)を創設</li><li>• 中小企業の海外事業成功率60%以上に</li><li>• 2020年に約30兆円のインフラ受注を目指す</li></ul>  |
| グローバル | <ul style="list-style-type: none"><li>• 外資企業誘致、18年度までに470社以上に</li><li>• 訪日客消費額を4兆円に</li></ul>  |
| 農政新時代 | <ul style="list-style-type: none"><li>• 農産品輸出額、20年に1兆円の目標を前倒し</li><li>• 農地の大区画化などで、次世代の担い手育成</li><li>• コメなど重要5品目生産者への経営安定策</li></ul> |

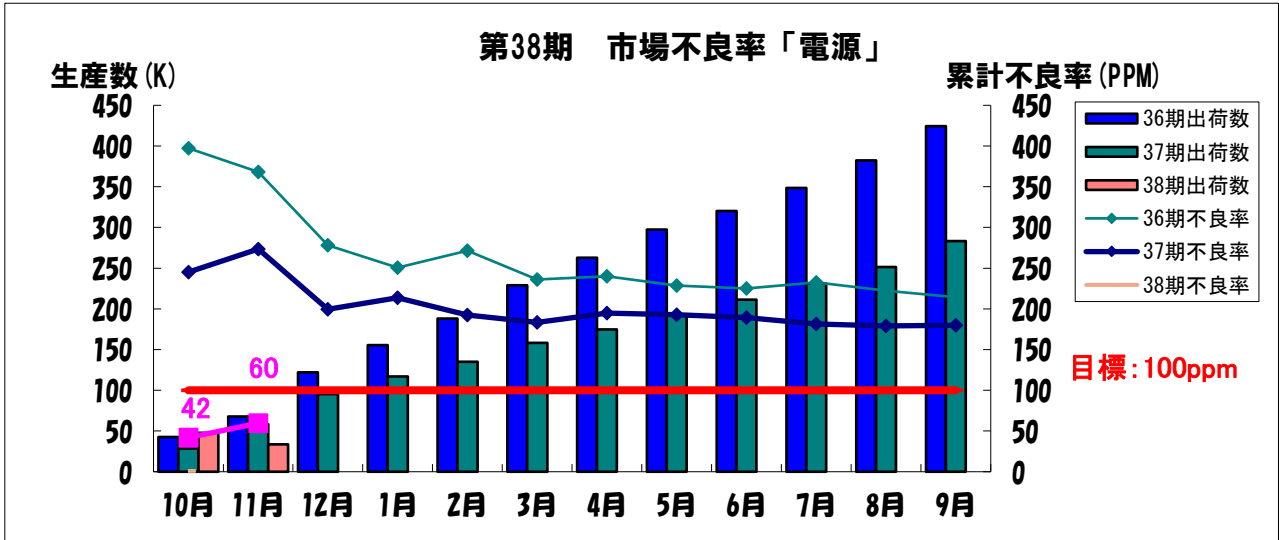
# 今月の品質状況

## 38期の旗印

納入不良率 目標.....100ppm

38期の累計不良率は60ppmです。

市場不良累計 : 4件 客先クレーム : 0件



**クレーム発生推移** 「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に 当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合

